



教員であるということ

茨城県立高等学校勤務 関根貴則

教育人財セミナー@オンライン MAY 19TH WED.

AT THE BEGINNING...

1. はじめに

■ 自己紹介

✓ 発表者：関根 貴則 (せきね たかのり)

✓ 出身：茨城県常陸大宮市

✓ 経歴：筑波大学人文学類 >>> 筑波大学大学院人文社会科学研究科 >>>
茨城県立高等学校勤務 (2年目) ←NOW!

AT THE BEGINNING...

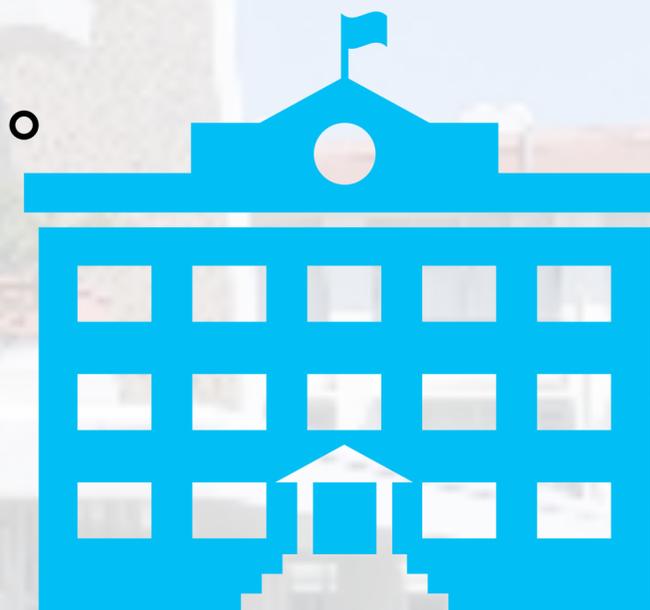
1. はじめに

■ 学校について

✓ 水戸地区に属する小さな学校・・・全校生徒で100人ちょい

✓ 生徒の特徴：多くの「課題」を持ったピュアな生徒が多い。
「勉強はちょっと苦手，でも頑張りたい。」

✓ 学校の特徴：主に就職，専門学校進学を目指す生徒が多い。
職員室の雰囲気がとても温かい。
2人担任制，少人数制授業の採用。



AT THE BEGINNING...

1. はじめに

■ 教員としての私

✓ 担当（教科）：1年生担任 英語科

✓ 授業：週13コマ(C英語Ⅰ・Ⅱ，英語会話，道徳，LHR)

✓ 部活：JRC部，合気道部



AT THE BEGINNING...

1. はじめに

■ 学校について

✓ 水戸地区に属する小さな学校・・・全校生徒で100人ちょい

✓ 生徒の特徴：多くの「課題」を持ったピュアな生徒が多い。
「勉強はちょっと苦手，でも頑張りたい。」

✓ 学校の特徴：主に就職，専門学校進学を目指す生徒が多い。
職員室の雰囲気がとても温かい。
2人担任制，少人数制授業の採用。



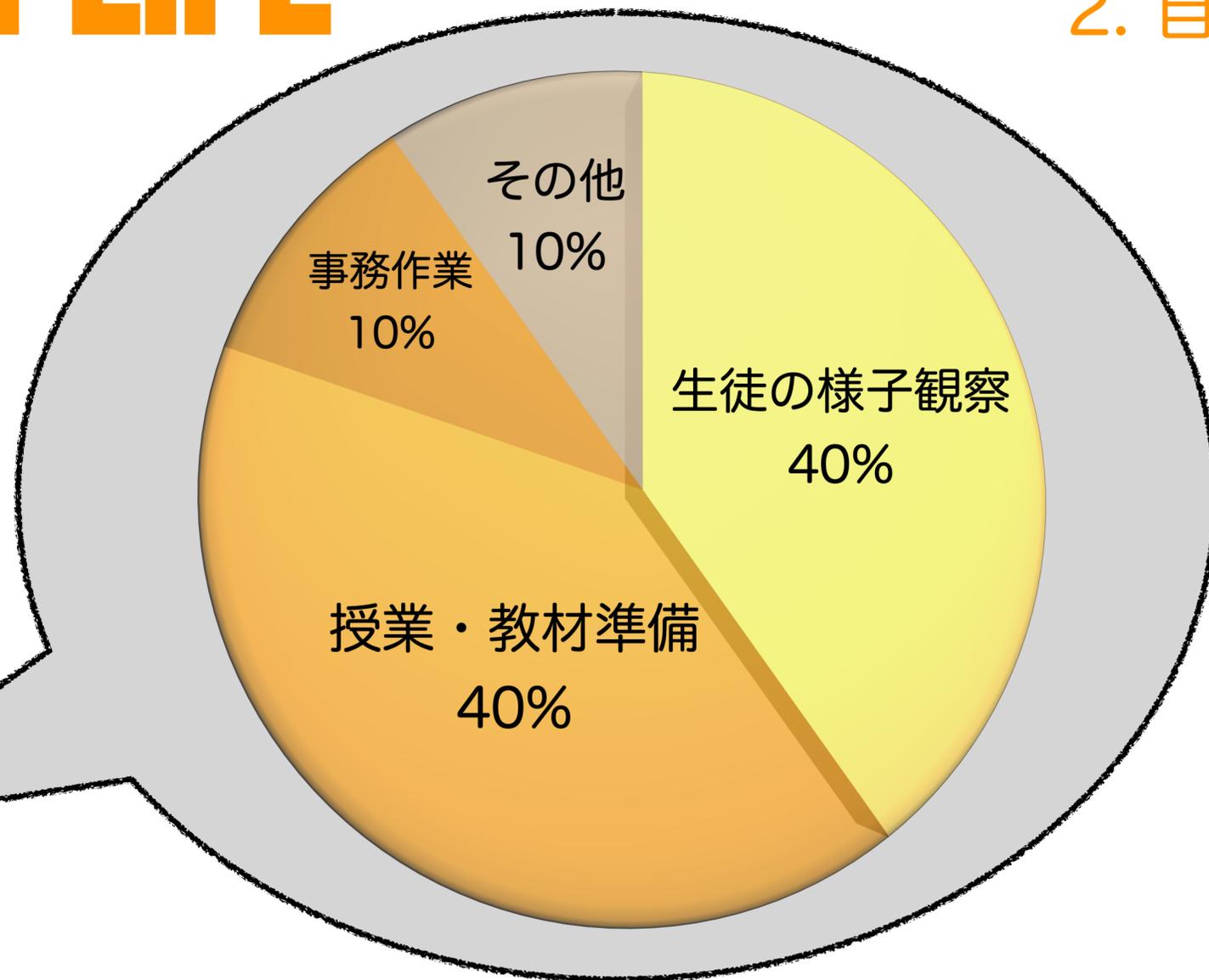
MY DAILY LIFE

2. 自分語り（学校生活について）

時間	流れ	動き
7:45	出勤	(6時起床, 7時自宅出発)
8:00	立哨指導, 検温	生徒の様子チェック, 消毒, 検温
8:40-8:45	朝のSHR	生徒の様子チェック, 連絡
8:55-15:20	授業	授業に行かない時はデスクワーク
15:20-15:40	清掃・帰りのSHR	帰りのSHRは「短く・丁寧に」
放課後	部活, 打ち合わせ, 教材研究など	学校のどこかで何かをしています (帰り大体8時過ぎくらいかもしれません)

MY DAILY LIFE

2. 自分語り（学校生活について）



- ★生徒の様子（表情，会話，動き）を見落とさない
- ★「授業」で信頼を得る

課題と解決

- ◆生徒の様子（表情，会話，動き）を見落とさない
→1日の中でひとりひとりと必ず話し，
必ず関わりを持つことで問題や課題の早期発見&感情の共有
- ◆「授業」で信頼を得る（英語科目）
→常に「授業準備」と「授業内での想定」を怠らない。
授業でのネタをたくさん持ち，飽きさせない努力をする。

FROM MY EXPERIENCES

3. 聞いて欲しいこと

■ 教員採用試験について

やってよかったこと

- ・ 大学主催のセミナーを受けること
→ パターンプラクティスの実践, 現場のリアルな意見の聴取
 - ・ 『教員養成セミナー』（時事通信出版局）を読むこと
→ 多量かつ精選された情報源の確保, 演習にも役立つ
 - ・ 「軸」「自己アピール文」をどう伝えるか
→ 最終的に「軸」に帰着することを意識
- ◎ 本番も安心

やらなくて後悔したこと

- ・ 専門科目の勉強
→ 教職科目の勉強に集中しすぎ & 「多分いけるっしょ」
- ・ 「茨城教育プラン」を確認するのが遅かった
→ 茨城県の「教育」については知っておくべき

FROM MY EXPERIENCES

3. 聞いて欲しいこと

紛いなりに1年教員をやってみて感じたのは

だから
「教員になってよかった」

① 想像以上にハードワーク（メンタル）

② 毎日が勉強だし，刺激的（飽きない）

③ やりたいことをすぐにチャレンジできる職業

④ 自分の人生の全ての経験を生かせる職業
（生活，思考，学問 etc.）

FROM MY EXPERIENCES

3. 聞いて欲しいこと

— 「教員」「社会人」として生きていくために「信頼を得る」 —



FUTURE

「人を育てて，人に育てられる」





🐷 私の「金言」 🐷

「知るためにはまず田んぼのなかに入ってみなさい」
—先輩教員 Y先生

「”アドリブ”とは”準備”の先にある」
—教員研修センター M先生

「マウンドに立てと言ったのは、そちらですからね」
—先輩教員 N先生